

平成元年に医師になって、いつの間にか地域医療の世界に入り込みました。地域医療は広く深く展開し、医療の根源に近い問題を突きつけます。理想の地域医療実現をテーマに、一日一日を大切にしたいと考えています。



教授 **赤井 靖宏**

略歴

- 1989年 奈良県立医科大学 卒業
- 1995年 奈良県立医科大学大学院 修了
- 1996年 Thomas Jefferson University Hospital, Medicine Resident
- 2001年 Hospital of the University of Pennsylvania, Renal Electrolyte and Hypertension Division, Clinical Fellow
- 2005年 奈良県立医科大学 第1内科 学内講師
- 2008年 奈良県立医科大学附属病院 臨床研修センター 准教授
- 2014年 奈良県立医科大学 糖尿病学講座 准教授
奈良県立医科大学附属病院 臨床研修センター センター長
- 2015年 奈良県立医科大学 地域医療学講座 教授
県立医大医師派遣センター 副センター長
県費奨学生配置センター 副センター長

【医師免許】

米国医師免許
(ペンシルバニア州)
日本国医師免許

【専門医・指導医】

一米国一
内科専門医、腎臓内科専門医
一日本一
総合内科専門医、糖尿病専門医、
腎臓専門医・指導医、
リウマチ専門医・指導医、
透析専門医・指導医

【専門診療・研究分野】

総合診療・地域医療、
腎臓病・透析医療、
糖尿病、リウマチ・膠原病、
医師卒業教育



准教授 **周藤 俊治**

略歴

- 2002年 大阪大学 医学部保健学科 卒業
- 2003年 竹村医学研究会小阪産病院
- 2005年 兵庫県立大学 客員教員(助手)
- 2007年 大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻博士後期課程 修了
- 2007年 京都創成大学 経営情報学部医療福祉マネジメント学科 助教
- 2010年 成美大学 経営情報学部医療福祉マネジメント学科 准教授
(2010年京都創成大学より名称変更)
- 2013年 奈良県立医科大学 地域医療学講座 講師
県費奨学生配置センター コーディネーター
- 2016年 奈良県立医科大学 地域医療学講座 准教授

【研究分野】

医療情報学、
地域医療学

【学位】

博士(保健学)大阪大学

【免許/資格】

診療放射線技師 /
診療情報管理士、医療情報技師

情報通信技術の進展は物理的空間の制約を解消し、つながりを持つ環境の構築を可能にしました。しかしながら、情報は物事を切り分けることで存在するものであり、切ないものでもあります。
地域に関わる誰もが切なさを感じない保健医療の実現に寄与できるよう、つながりを持たせた情報活用の在り方について日々考えています。



公立大学法人
奈良県立医科大学

地域医療学講座

奈良県橿原市四条町 840 番地
臨床研修センター棟 2階
TEL : 0744 (23) 9959
FAX : 0744 (23) 9932
MAIL: tiiryoun@naramed-u.ac.jp
QRコード
奈良県立医科大学
地域医療学講座 WEB サイト
<http://www.naramed-u.ac.jp/~commed/>

**県立医大医師派遣センター
県費奨学生配置センター**

奈良県橿原市四条町 840 番地
臨床研修センター棟 2階
TEL : 0744 (23) 9111
FAX : 0744 (23) 9966
【県立医大医師派遣センター】
MAIL: haken@naramed-u.ac.jp
【県費奨学生配置センター】
MAIL: kenpi@naramed-u.ac.jp

地域と医療を
つなぐ

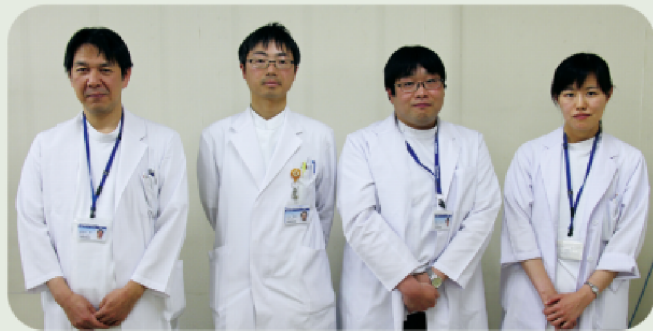
Department of
Community-based Medicine
奈良県立医科大学
地域医療学講座

県立医大医師派遣センター
県費奨学生配置センター

地域医療学講座

地域医療学講座は、奈良県の寄付により2010年に奈良県立医科大学に創設された講座です。

本講座は、奈良県における地域医療の充実を目標に、医師の需給状況と適正医師配置を研究しています。また、2008年から開始された奈良県の医師奨学制度による奨学生のキャリアパス形成も当講座に課せられた任務です。特に「緊急医師確保枠」で入学した、あるいはこれから入学する医学生は本制度が継続される2019年までに約130名に達します。奈良県の医療に貢献しようという熱い志を持つ奨学生に適正なキャリアパスを提供することは、全県的にも重要な課題であり、本講座は今後ともこれらの課題に全力で取り組んで参ります。



左から 長谷川 淳 特任助教(呼吸器・血液内科)
江川 琢也 特任助教(整形外科)
矢田 弘史 特任助教(小児科)
田邊 香 特任助教(循環器・腎臓・代謝内科)



県立医大医師派遣センター

県立医大医師派遣センターは、医師のキャリア形成と奈良県内医療機関への適正な医師配置を両立させることを目的に、2014年4月に開設されました。

当センターは、奈良県内公立・公的病院等医療機関からの要請に一元的に対応して、本学専門診療科の状況や、各医療機関の医療提供体制を勘案し、適正な医師配置による地域医療充実を目指します。

各医療機関および本学専門診療科がこれまで培ってこられた、奈良県の医療体制をより強固にするべく、今後とも適正な地域医療体制確立に取り組んで参ります。

県費奨学生配置センター

県費奨学生配置センターは、奈良県と奈良県立医科大学が2013年10月に共同で開設したもので、奈良県地域医療支援センターのキャリア支援部門です。奈良県緊急医師確保修学資金および医師確保学研修資金の貸与者(県費奨学生)が県内医療機関に適正に配置されるよう、入学後の学生生活、初期臨床研修、そして専門医研修までキャリア形成サポートします。奈良県に愛着を持ち末永く県内で活躍する医師の養成を行って参ります。



県立医大医師派遣センター 県費奨学生配置センター 副センター長 橋口 智子



看護職の目線で地域医療につながる2つのセンターの役割を果たせるよう努めてまいります。

略歴

奈良県生まれ
奈良県立医科大学附属看護専門学校 卒業
奈良県立医科大学附属病院で看護師として勤務
2008年 看護部副部長
2017年 県立医大医師派遣センター・県費奨学生配置センター 副センター長



— ごあいさつ —

地域医療学講座、県立医大医師派遣センターならびに県費奨学生配置センターは、奈良県地域医療を守るために一体となって活動しています。地域医療の課題は年々大きくなり、私たちの活動範囲もより広がっています。

地域医療構想による病床機能再編、地域包括ケアシステムの構築、在宅医療の推進、医療の集約化など多くの地域医療の課題がありますが、私たちはこれらの課題に向き合い、適正な医師派遣、県費奨学生医師のキャリア形成を通じて地域医療に貢献していきたいと考えております。

今後とも関係各位の御指導をよろしくお願いいたします。



中央左 細井 裕司 理事長・学長(センター長)
左 赤井 靖宏 教授(副センター長)
中央右 橋口 智子 看護副部長(副センター長)
右 周藤 俊治 准教授(コーディネーター)

上段左 渡真利 隆子 (契約専門職員)
上段右 池田 有公子 (契約専門職員)

